

報道関係者各位

平成 20 年 8 月 5 日

会社名 株式会社 ノザワ

代表者名 取締役社長 野澤 俊也

問合せ先 技術本部 開発部

03 5540 6511

〔高層建築向け押出成形セメント板カーテンウォール〕

新押出成形セメント板 外壁等圧目地無足場工法 を開発

(平成 21 年 4 月 商品化発表および営業開始予定)

株式会社ノザワ（本社：神戸市中央区浪花町 15 番地）は、押出成形セメント板を用いた高層建築向け外壁材として専用パネル設計を実施し、耐風圧力性能の向上、等圧目地機構導入による水密性能の向上および地震、台風などの倒壊に対する 2 次的安全機能（Passive safety）の付加を図り、かつその外壁施工においては外部の建設足場を必要としない新たな高層標準工法の構築を行いました。

押出成形セメント板（一般商品名：アスロック）は建築の内・外装材に要求される幅広いニーズに対応できる多くの特長（耐震性、耐候性、耐火性、高強度）から、発売以来（35 年間）多くの設計者の皆様に「外装材」および「間仕切材」としてご採用頂きました。（2007 年度アスロック出荷 180 万 m²）

この度、「高層建築向け押出成形セメント板外壁」の提案として、高層建築に必要とされる諸性能を兼ね備えかつ意匠性、経済性に優れたカーテンウォールとして、新工法「新押出成形セメント板 外壁等圧目地無足場工法」の技術開発が完了したため、事業展開を図っていきます。

<特長>

「新押出成形セメント板 外壁等圧目地無足場工法」

1. パネル標準厚さ 80 mm、パネル固定部トラス中空による留付け耐力向上（従来比 2 倍以上）により風圧力 5000Pa にて安全を確認しています。
風圧力は実験により検証した最大値を示します。設計内容および設計条件により耐風圧力値は変わります。
2. 想定外の地震による万が一の破損に対し、パネルの崩壊を防止（パッシブセーフティ）するパネル内部装填ワイヤー（製造時に一体成形）を標準装備しています。

3. 外部側を乾式ガスケット、室内側を湿式シーリング(室内より打設)とした等圧目地機構により、パネル間目地部 水密性能 3000Pa を有しています。また、湿式シーリングには劣化要因である紫外線が当たらないため、従来の工法(外部側湿式シーリング)と比較し、耐久性が向上します。水密性能は実験により検証した最大値を示します。
4. パネル施工(下地設置工事、パネル張付け工事、目地シール工事)は全て室内側から可能であるため、外部足場が不要となり、施工時の安全性も向上します。発売から3年間は技術サポートも含めて、ノザワグループにて対応予定です。

<対 象>

高層オフィスビル、高層商業施設、高層集合住宅など

<計 画>

平成 21 年 4 月：高層向け押出成形セメント板 商品化発表および営業開始

<会社概要>

株式会社ノザワ(大証2部上場)	
本社	兵庫県神戸市中央区浪花町15番地
資本金	24億4900万円
代表取締役	野澤 俊也
事業概要	押出成形セメント板「アスロック」他 不燃建材の製造・加工・販売

お問い合わせ先
株式会社ノザワ 技術本部 開発部 〒104 0033 東京都中央区新川1-24-8(東熱新川ビル8F) 担当 細田、竹山 03 5540 6511 Email: hosoda.ys@nozawa-kobe.co.jp